

4月24日（水）「にこにこ」担当の先生のお話

今日は、篠原小学校の「にこにこ きらきら ぐんぐん」の中の「にこにこ」について、お話をします。

篠原小学校の目標（頑張りたいこと）を知っていますか。教室の前に、書いてあるものが掲示されています。「心と心が響き合う学校～自分や友達の良さを知り、共に高め合う子～」です。この目標は、先生たちが皆さんの去年の様子を見て、何度も話し合っただけで決めた目標です。その目標を達成するために、「にこにこ」では、「自分や友達の良さを大切にする」ことになりました。

皆さんに頑張ってもらいたいのは、「自分の良さ、友達の良さを大切にしたい」ということです。1学期は、自分の良さや友達の良さを見つけてほしいです。

皆さんは、今、自分の良さを言えますか？

すぐに言える人と、「う～ん。1つもないかも。」という人もいます。私も「う～ん。良いところってあるのかな。」と思っていました。

今の3年生が2年生の時に、一緒に「良いこと見つけ」をしました。今の3年生も、自分の良さをすぐに言える子は、あまりいませんでした。そこで、「良いこと見つけ」を1年間やってみました。自分一人で考えていても、なかなか見つかりませんでした。そこで、クラスの友達のを借りました。一人一人のカードに、良いところを友達に見つけて書いてもらいます。できるだけ多く、同じものでもいいので、という条件をつけました。最後に、そのカードを見て振り返りをします。

「おもしろい。」という言葉ばかりが10個以上集まった子がいました。その子は「みんなにおもしろいって思ってもらえてうれしい。」と感想を話してくれました。また、たくさんの種類の言葉を書いてもらった子が、「気付かなかったけど、私ってこんなところもあるんだ。」と驚いていました。子供たちだけでやっていたのですが、先生の私にも、子供たちが書いてくれました。私は「やさしい。ていねい。算数の授業が分かりやすい。」と書いてもらえて、やる気が出てきました。

何よりも驚いたのは、この良いこと見つけをしているときの皆さんが、とてもにこにこしていたのです。友達と一緒に自分の良いところを見つけることは、とても楽しいことだと気付かされました。

新しいクラスになって3週間です。この1年をかけて、皆さんも先生も、楽しくてにこにこして過ごせるように、良いところをたくさん見つけられるといいと思います。

